

国際協力銀行と「米ドル建て融資枠設定に係る契約」を締結

静岡銀行（頭取 中西勝則）では、本日、株式会社国際協力銀行（総裁 渡辺博史）と、中堅・中小企業の海外事業展開支援を目的とした「融資枠設定に係る契約」を締結しましたので、その概要をご案内します。

1. 締結日 3月30日（水）

2. 締結の背景、目的

○現在、急速に経済のグローバル化が進展するなか、中堅・中小企業を含む多くの日本企業が、アジア地域をはじめとした新興国を中心に拡大する海外需要の取り込みを図るため、海外での直接投資を進めており、あわせて外貨資金の調達ニーズも高まっています。

○本契約は、開発途上地域で事業を展開する中堅・中小企業のお客さまの必要資金を対象とした融資枠を静岡銀行に設定し、中堅・中小企業やその海外現地法人に対して米ドル建ての中長期資金を設定するものです。

○これにより、お客さまの外貨資金調達ニーズに迅速にお応えするとともに、海外での事業展開を積極的に支援します。

3. 融資設定枠 限度額 14 百万ドル（米ドル建て）

